

ハッピー大集会11月号

最終号

82.9.15



沈黙は打破された。

いかわない怖れはとび散った。

そして明るく回人が近づいて来た。

—9月5日・そこで何が起っていたか—

9月5日午後、大阪上六—映画館の中華料理店があるビルの上階、三和
 映画ホールは、廊下からロビーまでいっぱいの人であふれていた。よせ書き
 コーナーのそばのスピーカーからは、会場内をこびらぐ明るい音が流れ、受
 付所やエントランス横の喫煙所まで人々の歓声がうずまいていた。

二ヶ月前にこの集会を企画したときの人々の固執をとりまいていた重苦
 しい沈黙は、あががたまなく打ち破られた。やつらがつくり出し、私たちに
 押しつけていたいじめのなみ怖れの空気が飛び散った。

そして私らと、彼らとをへだてていたうすくらがりの中から、意外な身近
 さで近づいてきた、東マリア反白武裝戦線の明るく元気そうな五人は、もう
 すっかり打ちつけて、会場のどこかの椅子で、私らと一語に拍子したり、突
 たりしてさうだった。

集会報告

一時五分、遅オハラハラ集会って何やのん
 が始、た時はもう二五〇人近くの入場者。そ
 して第一部コンサートが終り幻舟の踊りと
 歌が始、た2時15分にはもう壁際い、ぱい
 立見の人達がすうりとならんた—さて當日
 の総入場者数は?

1.参加者は約450人—女280名、男170名と推定。

この種の集会として女性の約7割は圧倒的だ
 った。そのことはよく見が30人近かった事
 から毛判る。(Eから子供まで加えると約500人)
 アンケート回答者のうち、女31男19、即ち

2.年代別

20代前半、後半がそれぞれ35%位。30人
 近くが20代と推定できる。30代は60人位。
 10代25人位。40・50・60・70代あわせて60
 人位。(アンケートでは20代前半が半、後
 半が半、30代は半、10代が半)

3.参加の契機

アンケートによれば、友人から(チケット
 トピラをもらったりして)参加した人が

↑上段左はしより続く↓

この中に「レキカ」と併記をのりし。そ
 の他ポスター、新聞、その他、

その他であり友人知己、そのまた友人知
 己とのひろがりでのこの媒介としてチケッ
 トピラがよく役割を果たし、物人のう
 ち20人以上がこれを利用したと思われる。

プログラムは予定を二時間延長。8時迄
 中央の「交流法」には百人以上が参加

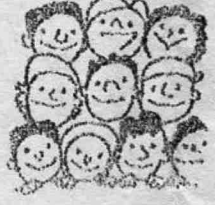
4.集会参加の感想

アンケートによると(回答者70人)
 ① 55% 良かった
 ② 22% まあまあ その内容は
 時間が長すぎた、また
 のこの間だ。もっと広
 い場所を、参考にした
 等の意見で、良くな
 かったはアンケート
 に因る限りながら、
 だが無記入のもの。



場内の完全禁煙や、休け
 い時に座席のいっせいで交
 替、そしてたて見の時間
 別分担など、こまかい
 心配りは、人間を大切
 にする運動として当然
 の事ながら教えられた。

アンケートの プログラム



● かけあい、わかりやすく、面白
 く、主催者の意図が語られて良かった。
 ハッピージャズ、とらわれの奥よ、
 とうたっていた時、野次が、太陽、と声
 をかけたのが変に詩になって面白かった。
 へ幻舟さんの踊りの台詞のお話、体験、
 てすばらしいものですね。
 へ一分間アピール、バラエティにとり
 スバラシイ、「紙芝居」はとてまよよく
 きていた。—(編注、ちなみに一分間ア
 ピール参加者は団体参加も入れて全部で
 ナント、66人も出たのだ—)

(中段左端より続く)

5.時に印象に残ったプログラム

最多はシンポジウム。一分間アピール帯
 花柳幻舟、豊田勇造、中山五郎
 ・漫才・獄中メッセージ、ホンコンウ
 平田隆、岡本民、惺細胞、山本公成と
 いずれもあげられていた。(三つ併記)

感想などはあればアンケートの裏面に
 ということで回答者70人のうち39人がそ
 れぞれに書きしるしている。

以下それを抄出紹介することで、9
 月5日当日のメインキを全面的に伝えら
 れた、と思ひ集会報告に変えさせて頂
 きます。(なお集会后に、手紙その他で
 送られてきた感想文四、五通も追補しま
 した。)

(1ページより続く) 「これまでこうした

集団は、政党またはワフトとがほんの一部
の同じ考えをもった活動家だけ(或はシン
パ)の運動だった。このような自由連合の
しかもそれだけの独自性を保っている集
団が雨かいた事は、日本の運動史の上で画
期的な事だと思つ。権力にこつてそれが
最もコワイものだろう。女 20才

● はじめの選挙が、集団のみ
べてを表現つとしていた。哲學的であ
った。感心した。男 24才

● 積極的な一分面アールのみんなの
参加が、良かった。男 25才

● アールはだいていぬいてるうちに
うんざりするのには、今日はおもしろかつた。
色々交じるアールそのものといつたセ
フト的なるもの、よく耳に入つてきた。一
分面アールがこんなにおもしろいもの
は。女 22才

● コンサートのついでくうりの好奇心
で来たんやけど、シンポジウムを一分面ア
ールも面白く、来て良かったと思いまし
た。女 23才

● 一分面アールはきらい
です。運動の人が、運動のこと
ばで自己主張するばかりで、テレ
ビコマーシャルよりいやな感じが
します。シンポジウムは、司会の頭の良
さばかり見えてしまつて、課題のゆきみだ
いなどでウツガリもしてました。それから
みんな自分の存在証明のために発言し、参加
しているのが、い分不快でした。男 25才



● 謝辞の朗読、その一部
に「いまだ感じもありませんが、このよ
うに世界中のメッセージを受けとめて表現
しようとしておもしろい深さが感じられ
てきました。女 23才

● シンポジウムが終つた時、ちよつと
物足りない気がした。がだんだんそのうち
に、プログラムの中で、東アールが語られ
ていてシンパはその一部としてある意味に
気付いた。それから最後に集団がシンパ
のものだといつた感じがした。男 25才

● シンパは、前回はほんとうまじりか
なつたようだ。新しい方向にこのは、
ほんとうにムズカシイ。男 22才

● シンパでの立場、1・2・3・4の連合する事の意味
がもっと強く出されたら、
よかつたと思う。そして由
願は、1・2・3・4に属する
全く関心のない大部分を占める立場、



人達、1・2・3・4のどれかになる
事が、今一番重要だ。男 27才

● シンパはあまり面白くなかつた。
も、ライブでやるべきだ。男 29才

● 私は野次馬なんで、最初こい未
るのはちよつとこいになつと思つてた
んやけど、来てホントの事を知る事がで
きてよかつた。私も、自分なりのやり方
で、がんばつていけよう。シンポジ
ウムも、時間をこつてほしい。女 24才



● 反自白の奴様さ、それにもまして
底の深さが判つた。自分の反白をつくら
ねば...男 28才

● 反白でかいつ事考する契機になり
ました。女 23才

● 教科書問題など、日本の犯罪性に国
民が気づき始め、権力がそのま、殺にほ
ん走している。東アールの主張が日の目を
見る絶好のチャンスです。がんばつてく
ださう。男 23才

● コーラーを、コーヒーを飲み、肉を
食い、果物を食べている今の生活が経済
侵略を支えている。権力を支えているの
は現在の生活に甘んじている自分達。
靈気が又使うバカ。自己愛重とい
うのは生活のすべてをこいつにうつたえ
る事だ。男 24才

● 日本への加害者とい
うのはだしかありません。けれど、海
外に工場進出した結果、本国で人手があ
まつて首を切られたり、海外の低賃金に
引きずられて本国でも賃金が上がらず、
(高物価の日本で)生活のために共かせ
ぎをすれば、子供たちは、ホッカホッカ
余当の夕食を食わされる。職場では国際
競争に勝つたためとして合理化、人殺し
的労働強化。労災、職業病で苦しむ人達
は救われません。

● 半ば強引、半ば強制された「豊かさ」
とは食をじにくくなつただけで、実は日
本人自身を(第三世界の)人々とは違
た形で(肉体的・精神的に)ムシバンで
いると思つます。ともあれ、死刑には反
対です。男 28才

● 心情的には、理解できる。しかしな
お反自白を押しすすめなければ、日本
人としての自己否定があらざる。が
私は、日本民族から離反する事はできな
い。男 23才

● 反白という地獄をばよかつたのに
彼等は方法をまちがえた、というふき
けなにおもいが私にあった。しかし、今
日のシンパで、いろいろ事情を知り、大
道寺さんのメッセージを聞き、胸のツ
リがとけていった気がします。

● 工夫された集団だったが、もつた
せんを少くしてやった。
こいにも東アール反自白武裝戦線のこと
に関心をもちた人がいるのだと、私は今
までほとんど知らず、これからも、知
つてほしい。女 28才

● 何も知らんて来たけれど
ひどく心が痛んだ。
ひどく心が騒いだ。
ひどく心が泣いている。
でも今までおかしなま、なごか
と思つてきたことの原由がわかつたよ
うな気がした。女 30才



● 今まで、私は戦争にしても被爆者的
立場でいてきた。加害者
しかた第三世界をふけ台にして警察して
いる事など思えなかつた。男 25才

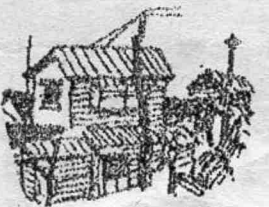
● 自分という機公にめぐりあえなかつ
たら知ることでもなかつた。と思う。向
かちよつと行きたいくつか感じました。
ど、今日は「下着のようだし、野次
馬もなんでも」の気持ちで参加して
よかつた。男 28才

● 時間が長くてなつた(女 21才)



● はんか街のビルの中で、こい集団
をやるのにびくびく。内容については、
よくわからなかつた。男 23才

● 早い結果よりプロセスが大事だ
という事に気がされた。男 24才



総集会を やりました。

（引込茶席）▼ 9日（土）まだ心が熱く鳴っているうちに、この声もあつて、梅田大龍寺の大広間で、総集会をひらきました。まず、各役割分担のそれぞれからの報告

会場報告。(10時半にはさう、殆ど完了) PA(朝6時すぎから、運搬のMさんら)として、園未さん、備前院の人は大奮闘。その上、肉会の方の機材返却で、女協会にも出ず、旧時すぎまでの内実にも時給労働。当日のマイクの適切な調整。シンボヤ一介のPA。ビールの音がよく透つたのは、係のおかげ(照明)予期せぬプロ(?)がずつとが、リフキリで、素人照明係は大助かりだった(由)

受付(一時はてんてこまい。でもたくさんのお助けがあらわれて、とてもうまくいったとおもう。あのせまいところまで)

パンフレットの係が今夜はこれぞ、報喜がきけなかつたが、ずいぶんあれれたとか。あの、レコードも8枚

丸れ自由。みんなへへの声) 花見(30人にもなつたのに、M君に子供がなつて、親が見たきても放れない。夜を中心、HさんSさんの準備のおかげで、たくさんのお助けの交替制で、とてもうまく無事

に役目を遂行。そういえば場内では子供の声びつとも聞かされた気がする) ハラハラ担当係(とてもおもしろかつたの

声。係としては、ビール等の搬入、空びんの返却など、みんなが手伝ってくれて、とても助かつた。(多量のゆびをみで担当を任せ、必要ならは申込んでおいて)例えは機材返却の作業をしたなど、(担当)に当らなかつたこと、何とぞ本場に認めなさい。担当係の任務を果せず深く反省して、

ひこのことニュースにのせて下さいとの申し出) 一介のPA(係)。いんじん申せがあつて、受付の場に調整がたつと大へん。

時間切れのあつた太鼓は、冷酷無情にやらなアカンのに、つい情更がからんでしまった。ムズカシイナア)

スライド(土曜夜作成のテープを使い、解説を大分改訂簡略化して、二人で朗読。好評だったのはスライド機を借りたり、リハーサルしたとき、君はじめ三四人のスタッフの努力)

シンボジウム。(30分延びましたが、あ



れでも短かつた。一般参加者からどんどん発言が出る空気になつてたのに、マイクを場内に渡してしまえばよかった。司会がしゃべりすぎた。出席者もツツセージ。(1)切向のメッセージがプログラム最後で、聴衆が大分帰りほんとに惜しかつた。せひまかせたかつたことエピソードなども感想。演出担当Rさん、マイクで照明をつかつたの、会場でのリハーサルができたので、見当がつかなくなつた点もある。それが残念)

司会係(やりやすかつた。聴衆との断絶感がなかつた。みんなでやつたという感じがする。)

進行係(時間は予定通りとてもうまくいった。カニ部のシンボを延長したので、後半はそれだけズレ込んだが)

ここで、食料持込茶席のところを、こつそり、お酒二本を茶席についでそれぞれでカンパイを(のめない人はマシエウとあま子)しながら、アンケートの

まとの報告口。(前頁参照)ついで、

順番(ひとりずつ)感想を何でもひとこと。(アンケートと重複する部分は省略。当日観客席にいて、役割を持たなかつた人の田、五人のみあげる)

会場が薄暮時(中央部にゴザをひいて坐るように調整した)でなかつた。目的は充分達成されたと思う。Fさん

参加者の一部以上の人がそれぞれの役を分担してしたのは画期的。Hさん

この種の集会にこんな人がくるとは思わなかつた。われわれの経験ではシ

東アジア反日武装戦線に連帯し、
あまのその異同を越えて支持支援し、
またはその死刑と皇国攻撃に反対し、
その他野次馬を何でもともかめをさせざる者
みんなの大連合。(略称ハラハラ実行委)

連絡先 大阪市阿倍野区加町2-12-1 向井友幸氏
電話 06-6447-1100 06-6447-1101 (午後以降)

会計報告 9月13日現在

収入 当日入場料 20,350.00
前売券回収 14,000.00
賛助金 4,985.00
ハラハラ担当 5,300.00
合計 44,635.00

支出 会場費 9,450.00
(三和会館 8,000.00 大龍寺 1,450.00)
幻舟及びアンケート出題者への旅費
守り当り謝礼(会場受付係等)
お茶 1,830.00
ビラニュース、ポスター、プログラム、シンボ
ジウム資料、チラシ、等印刷
通信費(電話留守録)
10,470.00
雑費 1,310.26
ハラハラ実行会 1,300.00 総集会
1,230.00 支援金 1,200.00
その他(他) 1,200.00
合計 22,460.26

差引残高 22,174.74

▲未収(前売券清算分) 約 30,000.00
▲未払(ハラハラ実行委) 送料、虫歯集
計 1,000.00
▲その他 約 5,000.00
この処理は、10月29日以前に於いて集会をひくと
とき、改めて報告することがあります。

合計 59,979.74

▲注 会場費は、10月29日以前に於いて集会をひくと
とき、改めて報告することがあります。

▲注 会場費は、10月29日以前に於いて集会をひくと
とき、改めて報告することがあります。